

なんさい

5

NO.
276

月号

2019 MAY

特集

- ①担い手皆様との意見交換会
- ②STOP農作業事故 明日も農業をつづけるために。



JA南彩 |

検索

URL:<http://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。



地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

JA南彩

もくじ

CONTENTS

表紙の紹介	②
カメラニュース	③④⑤
特集①	⑥⑦
担い手皆様との意見交換会	
特集② STOP農作業事故	⑧⑨
明日も農業をつづけるために。	
みんなの広場	⑩⑪
営農情報	⑫⑬
定期人事異動	⑭⑮
お知らせ	⑯⑰⑱⑲⑳

表紙の紹介 なんさいの宝物

2019

5

vol.276



JAグループさいたま 農業人材確保事業のご案内

JAグループさいたまの新たな取組みとして、国内有数の農業専門求人・広告サイトの「第一次産業ネット」と提携し、担い手農家の農業労働力確保対策として求人広告サービスを正組員を対象として提供いたします。
このサービスを活用し、正組員のみなさんがより一層農業生産を充実させ埼玉県農業が発展していくことを目指しています。

ご利用費用
5,000円 税込
2020/3/31まで使い放題!



活用例

- アルバイト・パートの募集
- 正社員の募集
- 研修生・インターン生の募集
- 後継者の募集

① 活用方法は最寄のJAへご相談ください

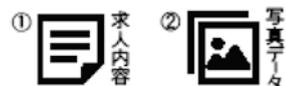
第一次産業ネット 検索

求人 募集

お申し込み頂いた正組員の求人が「第一次産業ネット」という農林水産業専門求人サイトに掲載されます。その後、正組員の圃場等で働きたいという方から応募がありますので面接の上採用することができます。

【ご用意いただくもの】

- ① 求人票（フォーマット記入）
- ② 写真（デジタルカメラ・スマートフォンなどのデータ可、ネガ不可）



※本サービスは正組員のみへの提供となっております。ご利用になる場合にはJAにて正組員加入手続きをお願いいたします。
求人広告サービスのため、必ず人材を採用できることを保証するものではありません。

問合せ先・求人票入手先 JA南彩 営農部営農支援課 担当 小島
☎0480-87-1135 FAX 0480-87-1138 E-mail nansai016@nansai.st-ja.or.jp

横断旗寄贈で児童の安全を守る

各管内で横断旗の寄贈式が行われました。中野榮一組合長は、2月28日に蓮田市役所を訪れ中野和信市長へ、3月18日にはさいたま市役所を訪れ清水勇人市長へ、3月25日には、久喜市役所を訪れ梅田修一市長へ学童用横断旗と保護者用横断旗を寄贈しました。

管内で、学童用横断旗680本、保護者用横断旗376本を寄贈しました。JA南彩は今後も地域貢献の一環として、交通安全活動に積極的に取り組んでまいります。

中野組合長は、「児童・生徒の皆さんが、毎日安全に登下校できるように、横断旗をご活用いただければありがたいです」と話しました。



中野和信蓮田市長と中野榮一組合長



清水勇人さいたま市長と中野榮一組合長



梅田修一久喜市長と中野榮一組合長

(写真は日付順)

春日部トマト組合 市場督励

3月20日、春日部トマト組合は主力市場である春日部市場へ訪問し、中山光男組合長を含め生産者3名、菊池義雄常務理事、職員3名の計7名が督励しました。

菊池常務理事は「現在、生産者の所得を向上させるべく全力で取り組んでいる。より一層の販売力強化のご尽力・ご支援をお願いしたい」と要請しました。それを受けて、さいたま春日部市場(株)荒木正宏社長は「今年も非常に期待しており、自信を持って販売していきたい」と答えました。



農村地域文化賞に赤沼民俗文化財保存会が受賞

春日部市赤沼の「赤沼民俗文化財保存会」が第31回農村地域文化賞(優秀賞)を受賞しました。農村地域文化賞は地域社会に顕著な貢献をしたと認められる団体・グループを対象に、埼玉県協福社事業団より贈られます。4月3日に豊野支店会議室で伝達式が行われ、中野榮一組合長が賞状と副賞を授与しました。

赤沼の獅子舞は江戸時代の1718年(享保3年)に現在の越谷市下間久里地域から伝承されたもので、赤沼神社にて五穀豊穡・無病息災を願い、年2回奉納されています。昭和36年頃に舞手不足などにより中断を余儀なくされましたが、地域の方々の並々ならぬ努力により平成元年に保存会を立ち上げ再開されました。平成2年には春日部市無形民俗文化財に指定されています。

同保存会の中村政雄会長は今回の受賞を受け



て「地域の方々の協力により平成元年に復活し、昨年復活30周年を迎えることができました。今後も絶やすことなく承継していくためには、子供たちが大事な存在になる。受賞を支えに頑張っていきたい」と話していました。

第31回 農村地域文化賞伝達式



産業廃棄物等の廃棄処理実施

4月8日と9日の2日間、コントローエレベーターで廃棄農薬・農業缶容器・農薬ポリ・育苗箱などの廃棄処理を実施し、農薬については2,059kgを廃棄しました。農業を行う上で産業廃棄物になる資材も多数使用されており、廃棄処分については生産者を悩ませる問題となっています。JA南彩では組合員・生産者に周知し、関係機関と連携して年1回の回収・廃棄処理を行っています。



組合員・地域の皆様の期待に応える！ 渉外担当者進発式

4月16日、2019年度渉外担当者進発式が行われ、渉外担当者53名とご来賓、JA役員ら総勢101名が春日部支店大会議室に集まりました。
中野組合長の挨拶で開会し、ご来賓のJAバンク埼玉県信連久保井部長、JA共済連埼玉宮崎部長から新年度のご挨拶をいただいた後、昨年度の優績者表彰が行われ、続いて木村常務より信用・共済事業方針が説明されました。その後、常勤役員による目標必達ダルマへの入瞳が行われ、最後に渉外担当者を代表して、清久支店中野係長が目標達成に向けての決意表明を行い、「がんばろうコール」で気持ちを一つにしました。今年度も組合員・地域の皆様の期待に応えられるよう取り組んでまいります。



決意新たに進発式・委嘱式

4月11日に2019年度のTAC（営農渉外）進発式となんさい小町（販売促進員）の委嘱式が行われました。TAC8名となんさい小町12名の他、JA埼玉県担い手サポートセンター職員、JA全農さいたま営農支援部職員、JA役員ら54名が本店大会議室に集まりました。今年度は、新人TAC3名と新人なんさい小町3名がフレッシュな顔ぶれとして加わりました。

4月11日に2019年度のTAC（営農渉外）進発式となんさい小町（販売促進員）の委嘱式が行われました。TAC8名となんさい小町12名の他、JA埼玉県担い手サポートセンター職員、JA全農さいたま営農支援部職員、JA役員ら54名が本店大会議室に集まりました。今年度は、新人TAC3名と新人なんさい小町3名がフレッシュな顔ぶれとして加わりました。



習得した技術を糧に、第9期新規ナシ栽培塾閉講式

3月20日、農協食堂で平成30年度新規ナシ栽培塾の閉講式を行い、塾生の管内梨生産者23名、技術習得のため入塾したTAC（営農渉外）3名の計26名が受講を終えました。塾では、1年間23回の講義プログラムが組まれており、2名が皆勤賞を受賞しました。

その後、営農支援課の水戸部満技術参与から1年間の塾を振り返りながら、作業について再確認しました。参加者は「水戸部先生から梨栽培に必要な多くのことを学びました。この塾に感謝しています」と話しました。
梨産地を維持していくために、今年度も引き続き第10期新規ナシ栽培塾を開講し支援を行ってまいります。



女性部活動報告

3月26日 岩槻支部



さいたま市岩槻区にある特別養護老人ホーム「まきば園」で、ミニデイサービスを行いました。女性部岩槻支部役員の10名が、手品や「ふるさと」の合唱をして余興を楽しんでいただきました。

3月30日 宮代支部



宮代町主催の桜市に部員5名が参加し、女性部活動で作った黒豆を使用した赤飯、とん汁、あられを販売しました。当日は曇り空で少し肌寒い気候ではありましたが、桜は満開で客足も多く大盛況でした。

なんさい小町活動報告

4月13日 春日部市内量販店



春日部トマトの試食販売を行い、みずみずしくて美味しいと好評でした。

4月16日 所沢市内量販店



イチゴ(やよいひめ)の試食販売を行い、甘いと大変好評でした。他産地の様々な品種が並ぶ中、埼玉県産(JA南彩産)をPRしました。売り上げも大変好評でイチゴの産地として、良いPRができました。

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。



○久喜江面支店

3月24日、第4回よろこびのまち久喜マラソン大会に地区ふれあい委員と支店職員が参加し、多くの地域住民や参加者と交流をしました。

スタート付近で参加者へバナナとイチゴ(菖蒲産)の無料配布を行いました。また、5名の職員がハーフマラソンの部へ参加し全員完走することが出来ました。



皆様の貴重なご意見を自己改革に活かしていきます！



平成30年度下半期に各管内で担い手皆様と地区担当常勤役員、地区選出役員、JA埼玉県担い手サポートセンター、JA職員との意見交換会を行いました。担い手皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、課題の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

【労働関係】

Q 外国人労働者の採用についてJAはどう考えているか。

A 入管法改正により、外国人労働者の受入が拡大されます。農業においても労働力の確保が課題であり、これまでの外国人労働者の雇用における問題点を含め、関係機関との協議、指導を頂き、研究・検討してまいります。

Q 第一次産業ネットについて、昨年は補助があり年間5000円で利用できるというところだったが、引き続きお願いしたい。

A 30年度より導入開始したところ、組合員、農法人の皆様にご活用頂きました。今後もこれまで以上多くの方にご活用頂けるよう継続してまいります。

Q 無料職業紹介所について教えてください。

A 一昨年の9月にJANA彩あぐりサポートとして開設し、JAが農業労働力を求める生産者と職を求めている方の仲介窓口として無料で紹介をしております。

Q 行政やJAの施策として新規事業や新規就農については規模拡大の補助があるが、同規模での事業取組みについての補助や助成はないのか。

A JA改革の取組みとしてJAグループでの領域の応援企画としてさまざまなメニューがあります。またJANA独自の支援事業があり、農業

所得の増大さらに農業生産の拡大につながるような事業に対し、今後も検討してまいります。

【米】

Q 米価について、概算価格のため分かりにくい。早く総額が分かっていたほうが良いと思う。

A 主食用米の販売においては、全農への委託販売とJA独自販売、さらに一部買取も行っていますが、米価は販売がある程度終了した時点で販売価格が確定するという仕組みとなっております。確定するまでの期間が約1年6か月以上必要になります。従って、確定するまでの間、概算払い、追加精算、そして最終精算という方法を取り入れております。生産者の皆様に迷惑がからないよう手取り向上に向けて、段階的な精算を行っていますのでご理解下さい。

Q ライスセンターの利用料が高い。最寄りの店舗で受け付けてもらえないので不便。

A ライスセンターなどの施設は、組合員の農業が少しでも長く維持できるように共同利用施設として、会社勤めをしながら米作りをする時間のない方や大規模に作業を請負している方などさまざま形でご利用

頂いております。ここ数年施設の改修費増や燃料費が高騰しておりますが、利用料金は据え置いています。また荷受け窓口については、効率を考慮しながら検討してまいります。

Q 30年産米は高温障害の影響もあり検査において3等が多かったが、等級がついて良かった。来年度も同様の価格を確保してほしい。

A 30年産は、早植え地区については高温によって品質に影響がありました。田植えの時期によって等級格差があり、前年に比べ、1等米の比率が下がりました。今後も高温対策に向けた品種の誘導またJAに対し出荷契約頂いた米は、直接販売を含め、生産者の手取りの確保に努めてまいります。

Q 組合員、生産者の高齢化に伴い、年々梨生産農家が減少している。今後、特産である梨をどのように維持していくのか。

A 県内有数の梨産地として、深刻な問題と受け止めています。現在、開講しております新規梨栽培塾を継続的に開催し、後継者の確保や梨農家の課題であります労働力確保に努めます。さらに梨栽培サポ-

【TAC】

Q 営農経済センターやTACの職員に知識や経験のある人材を配置してほしい。

A 現在は長期的に担当できるような規程となっておりますので、専門性をもった経験の豊富な職員や女性も含めた人材の登用に配慮したいと思っております。

Q JAの自己改革の一連の活動に賛同する。特にTACについては、新しい情報や指導などJAとのつなぎ役として活躍している。

A 評価頂き有難うございます。今後も担い手皆様のご意見やご要望を伺い、生産者とJAのパイプ役として皆様のお役に立てるよう訪問活動を徹底します。また、補助金等の情報や、提案・申請手続きについてもご案内させて頂きます。

【GAP】

Q GAPの必要性が強くなっていると思うが、それについてどう考えているか。

A 現在、当組合管内で3名の方がS-GAPを認

担い手皆様との意見交換会

証取得していますが、今後増やしていきたいと思っています。TACも提案に取り組んでいきます。

Q S-I-G-A-PについてJ A南彩では、付加価値を付ける予定はあるか。

A S-I-G-A-Pについては、付加価値をつけての販売は予定しておりませんが、今は時代の変化に伴い、販売側からの要求があるかもしれません。現時点では導入に伴い、生産者の経営改善とリスク回避の手段として生産者自身のメリットが生まれるかと思っています。

Q S-I-G-A-Pを導入するにあたり、助成金はあるのか。また、書類を提出する手続等が煩雑ではないか。

A 2019年度も助成を行う予定です。また、手続等はTACや農林振興センターで支援いたします。

【なんさいふぁー夢】

Q 10年後には稲作の生産者がいなくなってしまう。「なんさいふぁー夢」でモデル地区以外を請負できないか。

A 現在、久喜・白岡を中心に請け負っていますが、現状においては、今以上の規模は難しい状況です。いずれは、労働力確保と効率的な作業で各

地域の要望に応えられるよう努めたいと考えます。

Q 「なんさいふぁー夢」と契約した地域の農家は畦や水利の管理面はどのようになっているのか。管理もJAでやってもらえるのか。大豆刈りの汎用機械のリース等はあるのか。

A 栽培に関わる日常の畦や水利の管理は、「なんさいふぁー夢」で行います。地元での管理作業は、地権者でお願いします。大豆の刈り取り機は当組合で所有していませんのでリース等は出来ません。

【青年部】

Q 青年部活動について、研修等だけではなく、交流の場を作ってもらって良い活動が出来ていると思う。そして、皆で資格を取っていくように促して頂きたい。

A 現在部員は90名です。実働は45名程ですが、みなさん積極的に取り組んでおり、資格取得については全農などを通して、講習会を開催するなど今後検討してまいります。

Q 直売所の売り場に青年部コーナーを設置してほしい。

A イベント等での青年部コーナーの企画を計画し

集客に特化したいと思っています。

【新規作物】

Q 青パパイアの状況はどうか。

A 青パパイアの取組みは2年目になり、約1500本栽培されました。平成30年度は、価格面を考慮し、管内組合員・県種苗センターに育苗を依頼しました。平成30年度は、種の確保に掛かってしま

い、苗の供給時期の遅れや気象等により生育不良に繋がってしまいました。今年度については、4月の下旬にオニテングという品種を中心に供給する計画になっています。今年度も、これまでの課題を改善し、遊休農地の解消と産地化に取り組みたいと考えておりますので引き続き、ご協力よろしくお願致します。

尚、平成30年度は、約900個買取をし、スーパー量販店やイベント等で販売しました。さらに直売所においては、生産者が直接販売しました。

【その他】

Q 菖蒲グリーンセンターの売り場面積拡大や建て替えの予定はあるか。

A 菖蒲グリーンセンターは、オープン以来30年経

過をしています。出荷者も大幅に増加し、陳列棚も増え、時期によっては、レジを待つお客様で棚の間が塞がれてしまつてご迷惑をかけているところです。菖蒲グリーンセンターが地域の

拠り所として、活性化につながるよう、またこれまで以上に直売所としての機能が発揮できるよう、今後店舗の建替えを含めて検討してまいります。

Q 相続に向けてアドバイスをしてほしい。

A 随時支店が窓口となり受付しており、専門家の紹介もしています。職員教育を強化し、相続に関する相談業務を強化していきます。

Q 地域の活性化はどのような方法で行っているのか。若年層の農協のイメージが薄いのではないか。

A 各地区でふれあい活動を実施しています。すぐ効果が出るものではありませんが、継続実施しPRを行います。また、「にじいろ」(准組・員外向け広報誌)を活用することにより、農業や農協に興味をもって頂けるようきつかけ作りができればと考えます。

Q 広報誌「なんさい」は組合員しか回らないので、広報機能の強化PRを一般に広くできないか。女性部の料理コンテストを行ったと聞きました

A 「なんさい」は、女性部の料理コンテストを行ったと聞きました

がPR方法を考えて頂きたい。

A 青パパイアを新規作物として導入した初年度に各支部の女性部に集まって頂き、青パパイアを食材とした料理を各地区で考えて頂きそれをレシピ集としてなんさいだよりに掲載しました。今後、このレシピのチラシをイベントや販促活動に活用いたします。

Q 販売価格を上げるにはどうしたら良いか。

A 1例を挙げますと、なんさい小町として女性職員が市場奨励・販売促進活動を行っています。販売店には価格交渉を行い、販売価格向上に取り組んでいます。

Q 6次化について、加工品の販売等JAでの独自の取り組みはできないか。

A 現在、「梨カレー」・「南彩そば」を販売していますが、今後、青パパイア等への6次化の取組みを検討いたします。

この他にも多数のご意見やご要望をいただきました。全てご紹介できませんが、ご了承ください。貴重なご意見、ありがとうございました。



明日も農業をつづけるために。

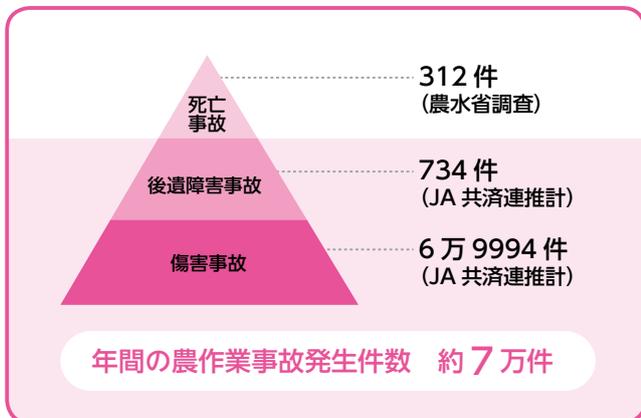
これまでJA共済連が農家組合員の方々への保障提供を通じて蓄積してきた大量の共済金支払データを分析することで、

今まで見えていなかった農作業事故の実態が明らかになってきました。

農作業の安全について、いま一度考えてみるとともに、万一に備えて共済の加入も検討してみましょう。

協力：全国共済農業協同組合連合会（JA共済連） <https://www.ja-kyosai.or.jp>

図表1 農作業事故の全体像



死亡以外のけがも含めた農作業事故の全体については、統計データの不足からこれまで明らかにされていませんでした。JA共済連では大量の共済金支払データを分析することで、後遺障害事故は死亡事故の約2倍、傷害事故は死亡事故の約224倍起きていることを確認しました。この倍率を農林水産省の死亡事故調査（2016年）の312件に掛けることで、農作業事故が年間7万件発生しているものと推計します（図表1）。

氷山の一角だった死亡事故
〜年間約7万件的事故が発生〜

図表2 農作業の特性と事故の関係

農作業の主な特性		データの検証結果	まとめ
① 環境	斜面、高所作業が多い	「転倒（同一平面）」「墜落」が事故全体の過半数を占める	事故が起こりやすい
	狭く暗い施設、炎天下が多い	・施設事故は約2割を占める ・発生時期は7～9月で約3割を占める	
② 物	さまざまな機械、用具、家畜を扱う	機械、用具、生物だけで約5割を占める	重大事故につながりやすい
		機械、用具、家畜の事故の重症度は他の事故よりも高い	
③ 人	高齢者が多い	高齢なほど重症度が高い	重大事故につながりやすい
	ひとりでの作業が多い	事故後すぐに発見されないケースが散見される	

なぜ農作業事故がこれほど多いのでしょうか。事故には、場所や天候といった「環境」、農機具や生物などの「物」、作業者である「人」という三つの因子があります。それぞれの因子について、農業ならではの特性があり、三つの要因が積み重なることにより、「事故の起こりやすさ」や「重大事故へのつながりやすさ」が大きくなってしまつたのです（図表2）。

なぜ農作業事故が起こるのか

特に注意したい「物」の事故

重大事故は一度起きれば今後の生活に大きな影響を与え、農業の継続が困難になることもあります。とりわけ機械や用具などの「物」による事故は、重大事故につながりやすく、注意や対策が必要です。

歩行型農機

下敷き
巻き込まれ
挟まれ



対策

バックの際は必ず後方を確認。
ロータリーと足の位置は余裕を持って

乗用型農機



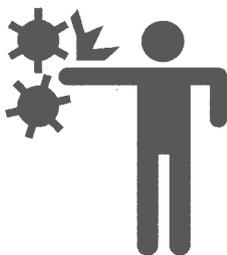
公道・ほ場での
転倒・転落
乗降中の転倒

対策

昇降路や公道ではブレーキの連結ロックを。降車時は後ろ向きに

刃のある器具

巻き込まれ
刃との接触



対策

整備は、必ず回転を止めて行う

脚立・はしご・斜面



不安定な場所
からの転落

対策

はしごや脚立は安定させて設置。
高所作業では必ずヘルメットの着用を



映像で学ぶ農作業事故

『明日も農業をつづけるために。』公開中

JA共済ホームページ「TVCM・映像ライブラリ」から
ご覧いただけます。

<http://www.ja-kyosai.or.jp/enjoy/cf/index.html>



彩農あり！

つかの けんいち
塚野 健一さん（久喜市所久喜）
JA南彩青年部

塚野さんは、約15年前に脱サラし新規就農しました。現在は、約400坪のハウスでシクラメンなどの花卉を中心に花苗や野菜苗を栽培しています。「自分で作ったものを自分で販売する仕事があった」と、就農した理由を笑顔で話してくださいました。

しかし、現実には厳しく想定外の気候、特に真夏はビニールハウス内での作業時に大変苦勞されているそうです。そんな苦勞も様々なアイデアを駆使し、より良い作物ができた時やその作物を購入されたお客様の笑顔を見た時に、一気に吹き飛ぶそうです。農業は妥協しない！手を抜けば、すべて結果が作物にでると、こだわりを見せます。

シクラメンに関しては、平成24年、26年と埼玉県シクラメン研究会主催の共進会で埼玉県知事賞を受賞されています。「5年後、10年後には日本一のシクラメンを作りたい」と意欲を燃やします。

11月中旬頃からシクラメンの販売をしています。自宅用から贈答用まで取り扱っていますので、是非、塚野さんのハウスまたは、久喜キラリ直売館へお越しください。

（戸ヶ崎通信員）



の広場



おもしろ 農産物

齊藤 繁様
（春日部市浜川戸）

今年3月初め頃、自宅の前の畑で面白い大根が取れました。普通の大根だと思って掘ってみたらビックリ！周囲60cmもある変わった形の大根でした。「何十年も大根を作っているが、こんな大根が取れたのは初めてだよ！」と、齊藤さんは話します。まるで縁起物のようで、もったいなくて食べられなかったそうです。（笑）



いきいきさん



岸 幸子さん (久喜市菖蒲町小林)
JA南彩女性部 菖蒲支部小林地区



イチゴ農家の岸さんは、「やよいひめ」の品種を800坪栽培しています。「やよいひめ」は、12月から5月まで出荷されていますが、最盛期はその名のとおり弥生の3月です。果重40gの大粒、しっかりとした果肉で日持ちが良いのが特徴です。

女性部活動では、女性部立ち上げから昨年度まで、女性部の本部副部長を4年間、菖蒲支部の支部長を4年間務められました。「女性部菖蒲支部は、みんな仲良しでチームワークが自慢です」と笑顔で話す岸さん。毎年、12月下旬に開催されるふれあい感謝祭での販売活動や、女性部旅行などのイベント企画には積極的に参加されています。また、月2回開かれているヨガ教室に通い続けた結果、体が柔らかくなったり、風邪を引かなくなったそうです。

また、活動として体を動かすことが好きな岸さんは、週2回『インディアカ』というスポーツを20年以上続けています。『インディアカ』とは、ドイツで考案されたスポーツで羽根のついたシャトルコック状のボールを、ネットを挟んで相対した2チームがお互いに手で打ち合う団体競技です。ルールはバレーボールに似ていて、初心者にも優しいスポーツです。

そんな活動的な幸子さんは、愛犬の柴犬『みるく』(14才)と甲斐犬の『くるみ』(1才)に毎日癒されています。

(千葉通信員)



みんな



くるみ

みるく

★女性部部員
大募集中です

直売所情報

旬の情報を
お届けします。

今月のオススメ!



ビタミンや
カロテンが豊富!!

パプリカのスパイシースープ

●材料 (4人分)

- A パプリカ…3個/レンコン…200g/タマネギ…中2個/ジャガイモ…小4個/ナス(皮をむく)…3本/豚バラスライス…200g
- B 水…2400ml/タカノツメ…4本/サラダ油…大さじ3/塩…大さじ1 1/2/和風だし(粉末)…5g
- C カットトマト…1缶(400g)/カレー粉…大さじ2
- D ミックスビーンズ…1缶(110g)/パセリ(みじん切り)…適宜



●作り方

- ① Aの材料を一口大に切り、Bと一緒に鍋に入れ、あくが出たら取りながら野菜が煮えるまで中火で煮る。
- ② 弱火に落とし、Cを入れ10分ほど煮込む。
- ③ 器にスープを盛り付け、Dを散らして出来上がり。



お問い合わせ

●JA南彩 営農部

0480 (87) 1135

または

最寄りの営農経済センターへ

水稻の育苗、 田植時防除と本田初期の管理

早いところでは、4月下旬から田植えが始まり、5月に入り本格的な田植え時期となりました。

この時期には、育苗中の適切な温度管理、ウンカ等の病害虫と水田雑草の防除対策、初期生育の促進に努めることが大切となります。

1 育苗中、日中の高温には注意。まめに換気

- (1) 5月は天候が数日の周期で変わりやすく、気温も上昇してきます。育苗ハウスや被覆トンネル内の温度が30℃以上にならないよう換気に注意します。特に、好天の日は早朝からハウス内温度が高くなりヤケ苗の発生に注意が必要です。
- (2) 緑化期（出芽揃い～1葉期）は、昼間20～25℃、夜間15～20℃が目安となります。その後は外気に慣らしていき、夜間は10～15℃を目安にします。昼夜の急激な温度変化はムレ苗を助長します。10℃以下の冷え込みが予想されるときは保温に努めます。

2 箱施用薬剤で効果的な病害虫防除

イネ縞葉枯病の発生源となるウイルスを持ったヒメトビウカ（保毒虫率）は県内で依然として高く、2年連続で増加しており、イネ縞葉枯病の多発が懸念されています。JA南彩管内では10%を超える保毒虫率が確認されています。箱施用薬剤での防除を行きましょう。

- (1) ヒメトビウカの防除対策として、アドマイヤーCR箱粒剤、フェルテラチェス箱粒剤またはルーチンエキスパート箱粒剤などの使用が手軽で効果的です。
- (2) 箱粒剤によっては、フタオビコヤガ（イネアオムシ）、いもち病、紋枯病などにも適用がありますので、これまでの発生状況や品種などに応じて選びましょう。

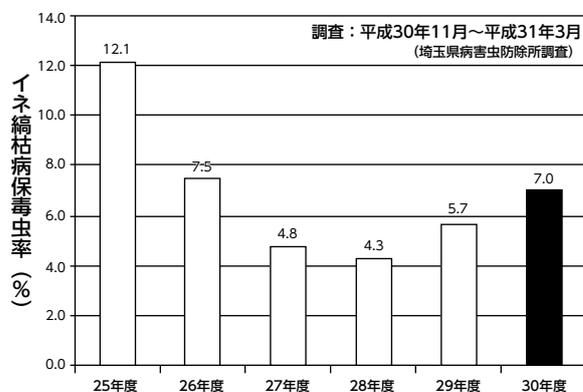
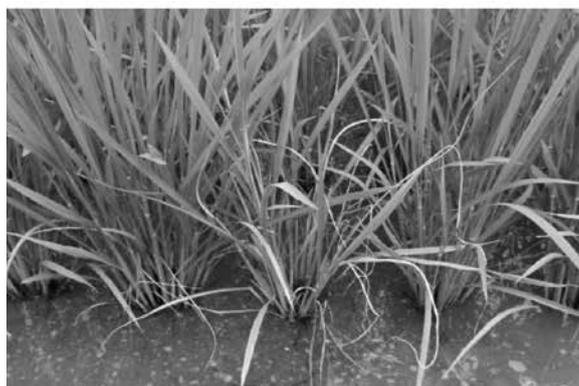


図 イネ縞葉枯病のウイルスの保毒虫率(県平均)



イネ縞葉枯病発病株(ゆうれい症状)

3 適切な水管理で水田雑草の防除と水稻の初期生育を促進

- (1) 田植直後は深水で管理
田植え後は、深水にして低温や強風などによる苗の植え傷みを防ぐとともに、水田除草剤の効果が安定（田の表層に雑草の出芽を抑制する層を形成）するまで田面を露出させないように注意します。
除草剤散布後7日間は、かけ流しをせず、湛水状態を安定に保ち、減水した場合にはゆっくり水を入れます。
- (2) 除草剤処理期間後は浅水で管理
深水管理後は、2～3cm程度（一部に土が僅かに見える程度）の浅水にして、水温・地温を上げ初期生育、分けつを促進させます。低温時や強風時には深水に管理します。
中干は、有効茎数が株当たり20～25本確保できたころ（田植時期やその後の天候にもよりますが、田植え後30～40日ごろ）が目安となります。

「農薬を使用する際には、必ず使用農薬のラベルを確認しましょう！」

2019年度、JA南彩管内を担当されるさいたま農林振興センター農業支援部、春日部農林振興センター農業支援部の技術普及担当の普及指導員の方々です。

さいたま農林振興センター農業支援部

電話：048-822-1007
FAX：048-834-5366

所長 須永 真理子
農業支援部長 佐野 一隆

技術普及担当（南部地域）			
職名	氏名	市町窓口	分担する技術項目
担当部長	岩元 篤子	—	野菜、作物
担当課長	村田 紀子	さいたま市	果樹、野菜
担当	東屋 希子	さいたま市	花植木、野菜
主任専門員	大庭 恵美子	さいたま市	果樹
主任専門員	田中 克典	—	野菜、作物
技師	長谷川 明日香	—	野菜、作物
技師	川目 匠	さいたま市	作物、野菜

春日部農林振興センター農業支援部

電話：048-737-6311
FAX：048-737-6313

所長 金子 和欣
副所長 黒澤 史明
農業支援部長 阿見 真

技術普及担当（西部地域）			
職名	氏名	市町窓口	分担する技術項目
担当部長	入江 尚彦	蓮田市	果樹、野菜
主任専門員	高橋 久美子	—	野菜、作物
主任専門員	亀有 直子	久喜市	花植木、果樹
技師	山口 史穂	白岡市	野菜、作物
技師	鈴木 栄美子	—	果樹、作物
技師	亀田 晴江	—	—
技師	宮田 和夫	—	作物、野菜

技術普及担当（中部地域）			
職名	氏名	市町窓口	分担する技術項目
担当部長	大関 勉	—	作物、果樹
担当課長	春日 敦子	春日部市	作物、野菜、畜産
主任専門員	新井 良彦	—	野菜、作物
技師	石井 裕也	宮代町	野菜、作物
技師	吉越 規樹	—	花植木、野菜

2019年度 営農渉外（TAC）のご紹介

☆はエリアリーダーです



☆山口 修平
南部（岩槻）
090-3808-6281



渡邊 祐貴
南部（岩槻）
080-6583-3139



穂山 直樹
南部（春日部）
080-6583-3135



☆小豆澤 広幸
中部（蓮田・宮代）
080-6583-3151



小林 央承
中部（蓮田・白岡）
080-6583-3127



戸ヶ崎 洸
北部（久喜）
080-6583-3136



☆柴崎 稔
北部（菖蒲）
080-6583-3099



横手 大佑
北部（菖蒲）
090-3808-6337

お気軽にご相談ください。

定期人事異動

4月1日付で定期人事異動を行いました。

氏名	所属役職
【部長職】	
吉野 福次	監査室長
松岡 一夫	共済部長
浅見 正浩	経済部長兼催事課長
藤井 充彦	白岡大山支店長
【副部長・課長職】	
小川 圭一	企画管理部副部長兼リスク管理課長
新井 和則	金融部副部長兼金融課長
小島 秀樹	企画管理部総合企画課長
菅沼 栄	経済部燃料配送センター所長
金子 幸恵	岩槻城南支店統括副支店長
三角 俊之	岩槻城南支店統括副支店長 (推進マネージャー)
鈴木 努	春日部支店統括副支店長
桑野 拡	春日部支店統括副支店長 (業務マネージャー)
小玉 尚生	豊野支店長
苾生 茂雄	菖蒲支店統括副支店長 (業務マネージャー)
河野 靖雄	寺田支店長
【副課長職】	

氏名	所属役職
長谷山 龍一	共済部共済課副課長
石川 和典	経済部催事課副課長
高橋 善晃	経済部直販事業課食堂副所長
豊田 聖	経済部農機センター副所長
中込 敏弘	春日部営農経済センター副センター長
押田 浩之	豊野支店副支店長
来須 恵美子	蓮田支店副支店長
浪江 将	蓮田支店副支店長 (業務マネージャー)
田嶋 淳一	宮代支店副支店長 (推進マネージャー)
杉村 葉一	宮代支店副支店長 (業務マネージャー)
野田 良	白岡大山支店副支店長
松本 雄司	白岡大山支店副支店長 (推進マネージャー)
野川 真理子	久喜江面支店副支店長(涉外)
前田 和彦	清久支店副支店長
島田 尊	菖蒲営農経済センター副センター長
大熊 崇士	菖蒲営農経済センター副センター長
中村 裕子	監査室係長
【係長職】	

氏名	所属役職
新井 義典	企画管理部リスク管理課係長
金澤 淳平	企画管理部総務課係長
山岸 知寛	営農部営農支援課係長
磯部 明宏	経済部資産管理課係長
飯山 直紀	岩槻城南支店係長(窓口)
桐生 貴幸	岩槻営農経済センター係長
中久喜 智	河合支店係長(涉外)
齋藤 慶行	春日部支店係長(涉外)
関根 彬史	春日部支店係長(涉外)
柿沼 智弥	春日部支店係長(涉外)
渡辺 真珠美	蓮田支店係長(窓口)
小林 邦彦	白岡大山支店係長(涉外)
北川 明彦	白岡・宮代営農経済センター係長
山岸 正典	日勝支店係長(涉外)
草間 美貴	久喜江面支店係長(窓口)
鈴木 宏昌	久喜営農経済センター係長
秋元 司	久喜営農経済センター係長
羽原 徹	太田支店係長(涉外)
榎本 修一	太田支店係長(涉外)
鈴木 由佳	菖蒲支店係長(窓口)
木村 美保	菖蒲支店係長(涉外)

定期人事異動

氏名	所属役職
高橋 渉	菖蒲南支店係長(渉外)
【主任職】	
片岡 大輔	金融部融資課ローンセンター主任
穂山 直樹	営農部営農支援課主任(営農渉外)
弓納 持正和	經濟部催事課主任
細井 みゆき	經濟部直販事業課菖蒲グリーンセンター主任
大澤 基亜	經濟部直販事業課菖蒲グリーンセンター主任
中村 優	川通支店主任(渉外)
小澤 順一	幸松支店主任(渉外)
小島 章弘	平野支店主任(渉外)
関根 真沙美	宮代支店主任(窓口)
根岸 貴雄	宮代支店主任(渉外)
近藤 直人	宮代支店主任(渉外)
鈴木 佑起子	白岡大山支店主任(窓口)
板羽 隆太	白岡・宮代営農経済センター主任
武村 龍一	菖蒲支店主任(渉外)
佐藤 真吾	三箇支店主任(渉外)
野島 孝典	寺田支店主任(渉外)
【係職】	
増田 祐樹	企画管理部総合企画課係
生田 目健一	企画管理部人事課係

氏名	所属役職
齊藤 智	企画管理部付係
上杉 舞	企画管理部付係
橋本 薫	営農部生産販売課係
藤井 雅生	営農部生産販売課係
小林 央承	営農部営農支援課係(営農渉外)
横手 大佑	営農部営農支援課係(営農渉外)
永井 徹	經濟部経済課係
野口 桃子	岩槻城南支店係(窓口)
関根 陽介	新和支店係(渉外)
高橋 未来	新和支店係(窓口)
須田 佳代子	慈恩寺支店係(窓口)
石村 典子	慈恩寺支店係(窓口)
石井 亮	河合支店係(渉外)
板垣 佑司	春日部営農経済センター係
川地 萌子	春日部支店係(窓口)
齋田 矩明	幸松支店係(渉外)
山崎 千尋	幸松支店係(窓口)
影山 宜弘	豊野支店係(窓口)
遠藤 裕也	豊野支店係(渉外)
榊原 翔	蓮田支店係(渉外)
山本 有沙	蓮田支店係(窓口)

氏名	所属役職
若林 由貴	黒浜支店係(窓口)
長島 香織	黒浜支店係(窓口)
小沢 拓也	黒浜支店係(渉外)
砂川 敦志	黒浜支店係(窓口)
岡安 裕太	平野支店係(窓口)
保阪 宣子	宮代支店係(窓口)
小川 沙希	白岡大山支店係(窓口)
鈴木 拓也	白岡・宮代営農経済センター係
時田 卓	久喜江面支店係(渉外)
萩原 健司	菖蒲営農経済センター係
柿沼 良則	菖蒲営農経済センター係
久保田 菜月	三箇支店係(窓口)
湯井 由喜枝	三箇支店総合専門員(窓口)

退職

須鎌 良久
 監査室長
 福岡 和明

営農部付部長(株式会社なんさいふぁー夢
 取締役部長出向)
 在職中は、大変お世話になりました。



2019年度 新採用職員紹介

4月1日に本店の大会議室で「新採用職員辞令交付式」が行われ、中野榮一組合長より辞令の交付と激励を受けた17名（男性10名、女性7名）が入組しました。組合員・地域の皆様に1日でも早く信頼される職員になれるよう、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



中野組合長から辞令を受ける新採用職員



たなか ゆうや
田中 裕也
事業推進部



つちや りょう
土屋 凌
金融部資金運用課



さえき ゆき
佐伯 侑紀
金融部金融課



かどわき ゆう
門脇 優
企画管理部総務課



みよし ゆうき
三好 祐輝
企画管理部総務課



なるみ ゆかこ
鳴海 友香子
蓮田支店



えんどう あきこ
遠藤 章子
河合支店



さ さ き せいや
佐々木 聖也
河合支店



いぬづか しゅんや
犬塚 舜也
岩槻宮農経済センター



みやざき ゆうか
宮崎 優香
岩槻城南支店



くらもち たくや
倉持 卓矢
草蒲宮農経済センター



えんどう かずき
遠藤 一輝
太田支店



せきね ゆうり
関根 侑里
久喜江面支店



こいずみ まい
小泉 麻衣
白岡大山支店



きむら このほ
木村 好葉
宮代支店



辞令交付式の様子



ところ よしのぶ
野老 克昇
寺田支店



かとう りょうた
加藤 涼太
草蒲南支店

一生懸命ひたむきに頑張ります！
よろしくお願いいたします！

フレッシュな仲間が
入組しました!!

令和2年度 J A南彩職員募集

食と農を結ぶ架け橋・・・
“地域を結ぶふれあいネットワーク”
素敵な仕事を素敵な笑顔で♪
あなたの力で地域の皆様の期待に応えませんか！！



【職 種】	総合職
【採用予定人数】	35名程度
【応募資格】	令和2年3月までに大学・短大及び専門学校卒業見込の方 短大及び専門学校卒業以上で、正規社員経験原則1年以上の方 ※令和2年4月において車通勤が可能な方
【提出書類】	●履歴書（自筆、写真貼付） ●卒業見込証明書（令和2年3月卒業見込の方のみ） ●成績証明書（令和2年3月卒業見込の方のみ） ●職務経歴書（正規社員経験原則1年以上の方のみ） ●封筒の表に応募書類在中と朱書の上、下記へ書留で郵送してください ※応募書類は勝手ながら返却いたしませんのでご了承ください ※応募書類により取得した個人情報、採用以外の目的には使用致しません
【応募期間】	平成31年4月1日～令和元年6月30日必着
【説明会】	令和元年5月23日(木)・6月15日(土) 開催予定
【選考方法】	書類選考 令和元年7月5日までに通過した方のみ連絡します 面接および筆記試験 令和2年4月1日入組予定
【給 与】	大卒 174,760円～ 短大・専門学校卒 158,940円～ ※実際の給与は、経験・能力・年齢等を考慮のうえ、給与規程により決定します
【諸 手 当】	通勤手当（車通勤は31,600円まで/月） 役付手当、家族手当、資格手当、業務手当など
【昇 給】	年1回
【賞 与】	年2回（6月・12月）年度末賞与（実績により3月支給）
【勤 務 地】	さいたま市岩槻区、春日部市（旧庄和町を除く）、蓮田市、宮代町、白岡市、 久喜市（旧鷲宮町、旧栗橋町を除く）のいずれか
【勤 務 時 間】	8：30～17：15（休憩60分含む）
【休 日 休 暇】	土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始、有給休暇、特別休暇
【福 利 厚 生】	各種社会保険、財形貯蓄、契約保養所、各種クラブ活動、 退職金（退職給与規程により支給）
【お問い合わせ・ 書類郵送先】	〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀473番地 J A南彩 企画管理部人事課 TEL 0480-87-1137

詳細はホームページをご覧ください

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩 槻	春日部	蓮 田	宮 代	白 岡	久 喜	菫 蒲
営農相談会 9:30～12:00	5月14日(火)	5月17日(金)	5月27日(月)	5月16日(木)	5月29日(水)	5月21日(火)	5月31日(金)
	6月11日(火)	6月14日(金)	6月26日(水)	6月12日(水)	6月27日(木)	6月24日(月)	6月28日(金)
	岩槻営農 経済センター	春日部営農 経済センター	蓮田営農 経済センター	宮代支店	白岡・宮代営農 経済センター	久喜営農 経済センター	菫蒲営農 経済センター
住宅ローン相談会 9:00～15:00	5月25日(土) 全管内一斉開催						
	岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菫蒲支店
年金相談会 9:00～15:00	5月25日(土) 全管内一斉開催						
	岩槻城南支店 048(798)3345	春日部支店 048(736)5501	蓮田支店 048(768)2190	宮代支店 0480(32)0102	白岡大山支店 0480(92)2315	久喜江面支店 0480(21)1101	菫蒲支店 0480(85)0040

※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。
※都合により時間に変更になる場合があります。ご了承ください。

JA南彩第23回通常総代会地区別議案説明会の日程について

JA南彩第23回通常総代会、地区別議案説明会の開催日程が広報誌「なんさい」3月号のお知らせ通りに決定しましたので、改めてご案内させていただきます。

JA南彩第23回通常総代会日程

日 時 6月11日(火) 午後2時00分より
会 場 久喜市菫蒲文化会館(アミーゴ)

地区別議案説明会日程

地区名	月 日	時 間	場 所
岩 槻	5月29日(水)	午後2時00分	市民会館いわつき
春日部	5月28日(火)	午前9時00分	春日部支店会議室
蓮 田	5月29日(水)	午前9時00分	蓮田支店会議室
白 岡	5月31日(金)	午後2時00分	はびすしらおか
宮 代	5月28日(火)	午後2時00分	宮代支店会議室
久 喜	5月30日(木)	午前9時00分	久喜江面支店会議室
菫 蒲	5月30日(木)	午後2時00分	菫蒲南支店会議室

菫蒲グリーンセンターさつき展開催のお知らせ

5月26日(日)から6月2日(日)まで、菫蒲グリーンセンターで『さつき展』を開催いたします。新鮮野菜や花等も取り揃えてお待ちしております。

クールビズ運動のお知らせ

当JAでは昨年と同様に、需要ピーク時の節電に向けた取組みと地球温暖化対策等としてクールビズを実施します。軽装にて対応させていただきますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

実施期間 令和元年5月1日(水・祝)～10月31日(木)

7		1				2	
		8		4			1
3			5				
5	1				8		
		2				7	
			4				3 6
					1		2
4				3		9	
	3					5	8

★数独

出題 ニコリ

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】5月末日 発表は7月号です。

3月号の答え

答え 9

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

5	8	6	3	1	7	9	2	4
1	2	3	8	9	4	7	6	5
9	4	7	6	5	2	8	3	1
7	6	1	2	8	5	3	4	9
③	5	2	7	4	9	6	1	8
8	9	4	1	3	6	2	5	7
2	7	5	4	6	8	1	9	3
6	3	9	5	7	1	4	8	2
4	1	8	9	2	3	5	7	6

3月号応募総数43通

〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀 473
J A 南彩
広報係

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報等は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

平成31年3月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 平成31年2月末財務状況及び3月末見込みについて
- (2) 平成30年度決算方針について
- (3) 平成31年度事業計画及び中期3か年計画の設定について
- (4) 平成31年度役員報酬について
- (5) 平成31年度内部監査計画について
- (6) 役員定数の見直しについて
- (7) 平成31年度余裕金運用について
- (8) 平成31年度J A 住宅ローン金利軽減の考え方について
- (9) 貸付施設等事業資金特別貸出要領に基づく取扱期間及び貸出限度額について
- (10) 平成31年度借入金の最高限度額について
- (11) 平成31年度信用供与等の限度額について
- (12) 平成31年度理事会附議を要する大口信用供与等の額について
- (13) 平成31年度貸出金利の最高限度額について
- (14) 駐車場用地の取得並びに本店移転基本計画の見直しについて
- (15) 蓮田営農経済センターの移転について
- (16) 内部監査規程の一部変更について
- (17) 内部統制システム基本方針の制定について
- (18) 内部統制規程の一部変更について
- (19) 内部統制の整備・運用に係る年間計画について
- (20) 就業規則等の一部変更について
- (21) JAバンクローン(協同住宅ローン保証)融資要項の制定について
- (22) JA統一ローン(基金協会保証)融資要項の一部変更について
- (23) JAバンクローン(協同住宅ローン保証)融資要項の一部変更について
- (24) 無担保ローン(三菱UFJニコス型)融資要項の一部変更について
- (25) 宅地等供給事業実施要領の一部変更について
- (26) 平成32年度(2020年度)職員採用計画について
- (27) 年度末手当の支給について
- (28) 農協法第35条の2第2項第1号(利益相反取引)の承認について
- (29) 農協法第35条の2第2項第1号(利益相反取引)の承認について
- (30) 農協法第35条の2第2項第1号(利益相反取引)の承認について
- (31) 貸出金の償却処理について
- (32) 平成31年度株式会社なんさい ふぁー夢の事業計画について
- (33) 埼玉県農林部常例検査の指摘事項に係る取組状況について

主要事業の概要

——平成31年3月末現在——

出資金につきましては、28億3,686万円です。

	平成31年3月末	平成30年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,822人	10,004人	△ 182人
准組合員数	19,052人	19,310人	△ 258人
組合員数合計	28,874人	29,314人	△ 440人

	平成31年3月末	平成30年3月末	前年度同月対比
貯金高	2,762億2,024万円	2,745億3,898万円	100.6%
貸出金	555億2,900万円	537億9,054万円	103.2%
共済保有高	6,519億6,160万円	6,672億4,625万円	97.7%
販売高	31億5,839万円	33億2,705万円	94.9%
購買品Ⅰ供給高	28億8,252万円	30億8,005万円	93.5%
購買品Ⅱ供給高(各直売所・食堂)	14億0,390万円	14億7,055万円	95.4%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

今月号から編集後記を掲載していきますので、読者の皆様よろしくお願ひ致します。いよいよ新元号令和の時代を迎えました。どんな出来事が待ち受けているのかワクワクしますよね。
ちなみに新元号の令和ですが、私の名前には、どちらも入っているんです。苗字の鈴の右側と名前に和が入っています。わたくし事でした。 編集担当

令和元年度第1回「梨栽培サポーター講座」 受講者募集！



J A南彩管内の特産である梨は労働力不足のため、栽培面積は減少傾向です。
梨農家さんはお手伝いいただける労働力を求めています。

そこで、梨の基礎知識と技術を身につけていただけるように講座を開催し、終了後には梨農家さんへ紹介などを予定しています。

講座は全3回を予定し、第1回は摘果、第2回は収穫、第3回は剪定、それぞれ実習を行い、技術の習得支援を行います。

※それぞれの講座を受講後にはライセンス証を発行します。

第1回（摘果講座）2日間

- 開催日時** 令和元年5月24日(金) 13時30分～17時
(内容：座学講習・現場研修)
令和元年7月9日(火) 14時～16時
(内容：現場研修)
- 開催場所** J A南彩 本店大会議室～菖蒲町内梨園
住所：久喜市菖蒲町新堀473番地
- 対象者** 梨栽培に興味があり梨栽培でお手伝いいただける方
人員 応募状況により調整させていただくことがあります。
- 応募締め切り日** 令和元年5月20日(月)
- 参加費** 無料
- その他** 持参いただくもの：帽子・タオル・水筒（作業できる服装）
J Aで貸出のもの：はさみ・手袋
- 申込み方法** 希望受講者の氏名、住所、電話番号を記入し
「梨栽培サポーター講座第1回希望」と明記して、
下記あてに、「ハガキ」又は「FAX」で申込み下さい。
- 送付先** ●【ハガキ申込み先】〒346-0105 久喜市菖蒲町新堀473
J A南彩 営農部営農支援課「梨栽培サポーター講座」宛
●【FAX申込み先】J A南彩 営農部 営農支援課
FAX 0480-87-1138
- お問合せ先** J A南彩 営農部 営農支援課 担当（藤村・水戸部）
TEL 0480-87-1135

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。

(24時間・365日対応)

事前相談も行っています。お問い合わせください。

0120-145-731

JA南彩葬祭岩槻城南支店
☎048-797-4909

JA南彩葬祭白岡大山支店
☎0480-91-0490

JA南彩葬祭春日部支店
☎048-733-9099

JA南彩葬祭久喜江面支店
☎0480-25-2929

JA南彩葬祭蓮田支店
☎048-768-4445

JA南彩葬祭菖蒲支店
☎0480-86-0400

JA南彩葬祭宮代支店
☎0480-32-4966

JA南彩催事センター
☎0120-145-731